ŌMIYA NEWS

No.103　2024年1月11日　JR東労組大宮地本

職場の努力で安全輸送を確保し、業績回復を実現した成果が明らかに!!

直近の鉄道営業収入も年末年始のご利用状況も好調!!　24 春闘情報パート①

■12月及び第3四半期の鉄道営業収入

12 月	定期	定期外	合計
前年度比	104.8％	116.0	113.8
2018 年比	86.9	93.6	92.3

第3四半期	定期	定期外	合計
前年度比	107.9％	118.0	115.4
2018 年比	84.5	94.6	92.0

厳しい労働実感の中、お客さま対応と安全輸送の確保に向けて全力で取り組んだ結果、第3四半期も上半期を上回る収入を確保し、コロナ前比9割超の回復を実現!!

右肩上がりに回復中!!

■ 年末年始期間のご利用状況

	利用状況	前年比	2018 年比
下り	178. 0 万人	110%	92%
上り	162. 6 万人	108%	94%
合計	360. 6 万人	109%	93%

ご利用は順調に回復中!!

地震の影響で多数の運休が発生したものの、前年比 109％、コロナ前比 93％のご利用状況を達成！

東京駅・成田空港駅、常磐線・東海道線・中央本線はコロナ前を上回るご利用状況！

職場の努力により第３四半期も年末年始輸送もコロナ前比９割超の業績回復を実現!

会社は今こそ職場の奮闘と厳しい労働実感・生活実感に報いるべきだ！

24 春闘勝利に向けて仲間と議論を深め、さらなる組織強化・拡大を勝ち取ろう!!

ŌMIYA NEWS
No.115　2024年1月26日　JR東労組大宮地本

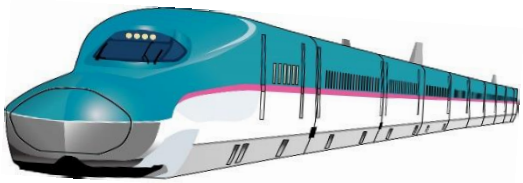
年末年始業績はコロナ前に戻っている！
今こそ職場の奮闘に報いる時だ！
～大宮支社・宇都宮駅のご利用状況が出ました！～

24春闘情報パート⑤

年末年始のご利用状況比較　（比率）

	前年比	2018 年度比
大宮支社	１０６％	９７％
宇都宮駅	１２１％	１０６％

年末年始の宇都宮駅は、コロナ前より利用客が多いです！



一方、営業職場では少ない人数で
多客期対応を行うため、
休日出勤で対応する現状もあります。

融合と連携で働き方UP↑　しかし物価上昇で実質賃金はDOWN↓
あなたはこの現状が良いと思いますか？

24春闘勝利に向けて職場からたたかいを創り出そう!!

ŌMIYA NEWS

No.119　2024年1月31日　JR東労組大宮地本

第3四半期決算も増収増益！ 業績予想を上方修正し、株主配当も増配に！

会社は今こそ大幅賃上げで職場の努力に報いるべきだ！ 24春闘情報パート⑥

♦2023年度第3四半期決算も大幅増収増益！

単体の営業収益は1936億円の増加で前年比115.3%！

うち運輸収入は2028億円の増加で前年比119.2%！

※「その他の収入」が減収のため、営業収益の増加額は運輸収入の増加額を下回る

連結の営業収益は2739億円の増加で前年比115.9%！

鉄道・エキナカ・ホテル・SC の売上増加により、

全てのセグメントで増収増益を達成!!

要員不足や業務量増大等、厳しい労働実感の中で会社施策を担い、好業績を達成!!

私たちの賃金も増額すべき!

運輸収入は2028億円増加し、コロナ前比約92%!

職場の努力により業績回復を実現!!

注目!

業績回復に伴い、通期業績予想を上方修正!!

営業利益(単体):1770億円⇒2180億円

純利益(単体): 830億円⇒1120億円

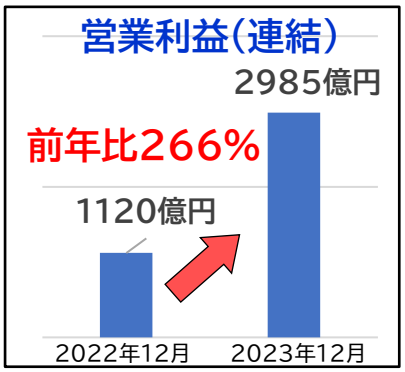
注目!

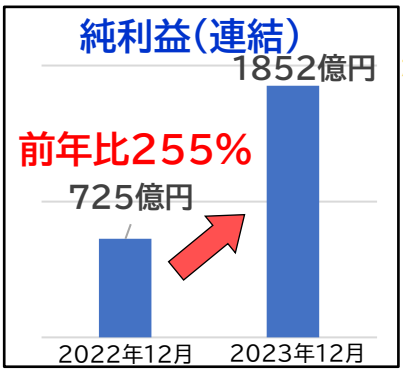
株主配当も増額!!

110 円⇒125円

※年間配当額。前期は100円

♦その結果、利益も大幅増加しています！





営業利益は前年比266%

純利益は前年比255%

注目!

その中でも、運輸事業の営業利益(連結)は前年比694%!!

運輸事業が牽引し大幅増益を達成!

厳しい労働実感の中で会社施策を担い、安全輸送の確保に努めた結果、全てのセグメントが増収増益！ 運輸事業の営業利益は前年比694%を達成！

会社は今こそ大幅賃上げで職場の努力に報いるべきだ！

職場で議論を深め、東労組への結集を呼びかけ、24春闘勝利を勝ち取ろう!!

ŌMIYA NEWS

No.145　2024年3月8日　JR東労組大宮地本

２月の鉄道営業収入も絶好調!!

職場の努力により2018年比99．9%、コロナ前の水準を達成!!

厳しい労働実感の中で安全輸送を確保し、好業績を実現しているのは私たちだ！

■２月の鉄道営業収入

※自社取扱分の推計値　３月7日交通新聞より引用

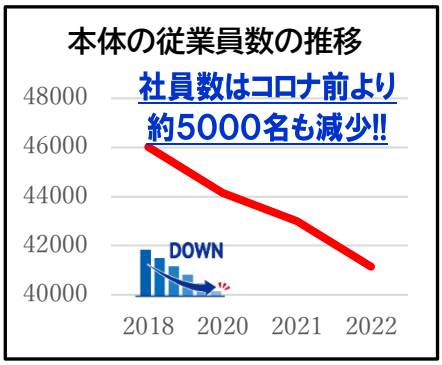
	定　期	定期外			合　計
		近距離	中長距離	合計	注目!
2018年比	83.0％	105.9	102.8	104.4	99.9

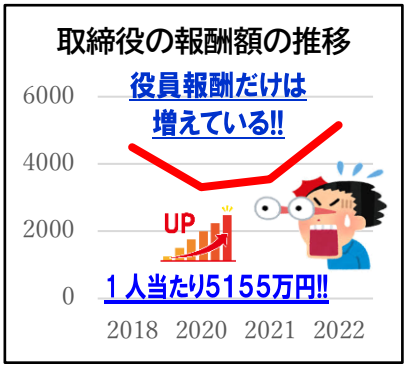
自社分の推計値は2018年比99．9％でコロナ前の水準に到達!!

定期外はコロナ前をも上回り、中長距離を含め大幅増収を実現!!

職場の努力により、コロナ前の鉄道営業収入を達成!!

■一方、労働実感は過去最高の働き度に！





コロナ以降、期末手当は累計約5．38カ月・約180万円も減少！　さらに定昇カットで約11万円も減額!

一方、会社施策により業務が複雑化する中、社員は5000名も減少し、負担はさらに増大!

社員には「目標未達」「コロナ前には戻らない」としつつも、一人当たりの役員報酬は5155万円で前年より1600万円も増加!!　コロナ前を600万円上回る!!

賃金も社員数も大きく減少の一方、業務は複雑化し負担が増大!　労働実感は厳しくなるばかり!

それでも役員報酬だけはコロナ前以上の水準を確保!　職場の努力に報いない経営姿勢は許せない!!

会社は今こそ満額回答で職場の努力に報いるべきだ!!

24春闘勝利とさらなる組織拡大に向け全職場からたたかおう!!